日本税政連

発行所
日本税理士政治連盟
東京都品川区大崎1－11－8
日本税理士会館（〒141-0032）
電話　03（5435）0910
定価　1部100円
編集発行人
小島　善弘

税理士政治連盟会員の購読料は会費の中に含みます。

税制改正の一斉陳情

要望実現へ力強く訴えを

日本税理士政治連盟は11月16日、与野党の国会議員に対し、税制・税理士法改正に関する一斉陳情を実施した。

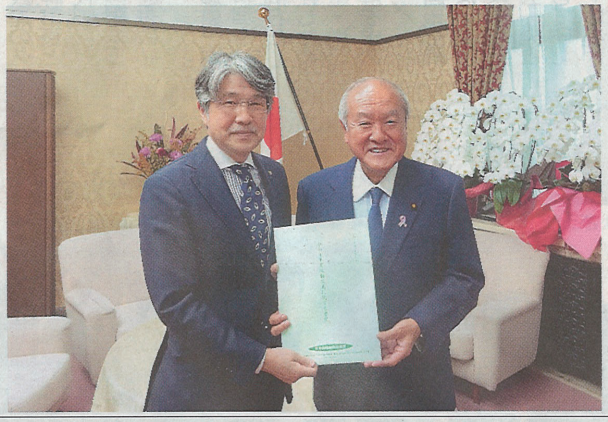
（8～11面に関連紙面）

当日は陳情に先立ち、参議院議員会館において政策・国対委員会合同会議（秋山典久政策委員長、吉川裕一国対委員長）を開催。構成員28人の他、太田直樹会長をはじめ正副幹事長、15単位税政連会長が出席して、陳情に関する打合せ等を行った。

各国会議員に対し、税制改正については「令和4年度税制改正に関する要望」における最重要建議・要望項目である、適格請求書等保存方式の見直し及び「災害損失控除」の創設を、税理士法改正については、国民・納税者の信頼に応え得る税理士制度の確立に向けて取りまとめた「税理士法改正要望書」の各項目に関して要望することを申し合わせた。

会議終了後は、各単位税政連に分かれ衆議院議員会館及び参議院議員会館等を訪れ、多数の国会議員に対して陳情を行い、要望実現に向けて理解を求めた。

宮沢洋一自民税調会長（左）と太田会長



鈴木俊一財務大臣（右）と太田会長

自民党議連総会に出席

新会長に宮沢洋一氏

11月26日、ホテルニューオータニ（千代田区）において、自民党税理士制度改革推進議員連盟の総会が開催され、太田直樹会長、神津信一日税連会長をはじめとした多数の役員が出席した＝写真。

自民党の議連からは西田昌司幹事長、うえの賢一郎事務局長など142人（代理出席含む）が出席した。

総会ではまず、政界を引退した伊吹文明前会長の後任として、宮沢洋一参院議員（広島県選挙区）が議連会長に満場一致で選出された。太田会長は冒頭、この度の衆院選では日税政推薦候補の9割にわたる252人が当選し、過去最多の人数となった。更に魅力ある税理士制度とするため、引き続きお力添えをお願いする」とあいさつした。

要望事項として日税連の平井貴昭調査研究部長より、令和4年度税制改正建議書の重要建議項目である、適格請求書等保存方式の見直し及び「災害損失控除」の創設等についての説明を行った。

続いて、髙橋俊行日税連専務理事より、令和4年通常国会において実現を目指している税理士法改正について「ICT化とウィズコロナ時代への対応」「多様な人材の確保」「税理士に対する信頼の向上を図るための環境整備」を柱とした各要望についての説明があった。

その後は出席議員による活発な意見交換が行われ、適格請求書等保存方式については、議連においてプロジェクトチームを作り、見直しを含めた問題点を検討していくことになった。

（注）自民党税理士制度改革推進議員連盟は、税理士の社会的地位の向上、税理士業務の改善・進歩に協力することを目的とし平成9年に結成され、11月17日現在の入会議員数は217人（衆議院158人、参議院59人）である。